

No. 435

農業の話をしよう!! ······ JA月形町広報誌

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

2013年11月号



大豆収穫作業スタート!!

「月ヶ岡 黒宮農園(株)」

11月のこよみ

(小) 霜月 (しもつき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけること
が多くなる月です。

- 1日 【米穀年度始め】
- 3日 【文化の日】
- 7日 【立冬】 次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日 【全国火災予防運動】
- 19日 【農協法公布記念日】 制定 65年目
- 23日 【小雪】 寒気が増し、雨が降って雪となる頃
【勤労感謝の日】 勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日

今月の行事予定

- 7~8日 月形町農協役員視察研修
- 21日 月形蔬菜生産組合出荷反省会
- 25日 月形花き生産組合出荷反省会
- 27日 理事会



URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

平成25年11月19日

農協法公布記念日にあたつて



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で六十六年目を迎えました。

戦後の混乱期に食料確保の必要性とあわせて農民の自主的立場を確保するため、農村の民主化が最重要課題であった時代背景の中で、農協法が施行されたとともに農協が設立しました。

農協は「農民の農民による農民のための組織」で、相互扶助の精神が脈々と受け継がれ、農協を拠り所としてこれまで幾多の困難な環境変化を乗り越えるとともに、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会を築くことをめざして今日に至っています。

農協法は、時代の変化に即して必要な改正がなされておりますが、農協事業・組織運営の基本法として位置づけられ、極めて重要な役割を果たしております。

農協法公布記念日を契機に、農業・農協等の規制改革の動きが大きな課題となつておりますが、T

協の社会的意義と役割について改めて組合員・役職員が心に刻み、共通認識を深めることが重要であります。

国連は、協同組合の位置付け役割を再認識し、協同組合活動の更なる充実強化をはかるべく、平成二十四年を国際協同組合年（ICYC）と定め、世界各国で関連する取組みが行われております。

協同組合組織の一員としてわたしたちは、農家組合員の営農と生活の安定向上をはかることを第一義として、地域社会全体の発展のため、その役割と機能をより一層發揮することが重要であります。

一方、世界的に食料・環境問題や社会・経済をめぐる多くの情勢変化が起きており、それに伴い、農業やJAをとりまく環境も影響を受けております。

直近では、TPP交渉問題や農業・農協等の規制改革の動きが大

きな課題となつておりますが、T

PPと規制改革は表裏一体の課題であり、改めて農業・JAの位置づけ並びに役割的重要性について、国民各層の理解を得る努力を行いながら、地域農業・地域社会の安定的発展につながる取組みを進め必要があります。

とりわけ、TPP交渉については、我々の声に理解を示さず半ば強引に交渉参加がなされるとともに、情報開示が極めて不十分な中、国民不在のもとで協議が進められておりますが、TPPが聖域なき関税撤廃のみならず、ルール改正や規制撤廃を同時に進める危険な協定であるとの認識に立ち、国会決議や自民党決議の遵守を強く求めしていくとともに、不可能である場合は、直ちに交渉から脱退する必要があります。

併せて、わたしたち一人ひとりが国民生活全体に大きく影響する交渉であることを各方面に広く訴え、理解を喚起する活動を粘り強く展開していくことが重要であります。

J Aグループ北海道は、昨年開催した第二十七回JA北海道大会において、「組合員の総意のもと『持続可能な北海道農業の実現』と『次代を担う協同の実践』を決議しました。

時代の変化とともに農協の組織・事業の在り方についても、必要な見直しを行つていくことが求められます。ですが、そのことは、「ひとりは万人のために、万人はひとりのために」との協同組合の基本理念を前提に置いた取組みであることが重要であります。

関係者総力のもとで農業環境の改善に向けた努力を傾注するとともに、若手農業者への農協理念の継承、女性農業者の農協事業への参画等を併せて行いながら、地域農業・JAを担う人材づくりをいかに進めていくかが喫緊の最重要課題であると考えます。

また、JAの対外的な役割並びに責任が高まっている昨今にあつては、必要な自己改革を進めながら、組合員をはじめ地域住民・消費者のニーズに応えうる事業展開とJA事業への結集による競争力強化、健全なJA経営態勢の確立、農業・JAの理解促進に向けた情報発信等を進めていくことが重要であります。

「農」は国のいしづえであり、食は命に直結するものであります。長年にわたり先代が築き上げた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに強固なものにし、後世にしつかり継承するよう共にがんばろうではありませんか。

今後とも本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたつてのご挨拶いたします。

月形町農協青年部 活動実績報告

■JA青年部南部ブロックスポーツ大会

10月14日、栗沢B & G海洋センターにて、JA青年部南部ブロック親睦スポーツ大会が開催され、当JA青年部は、選抜チームとして1チーム編成で試合に臨みました。大会結果については「優勝」を収めることが出来、昨年も優勝という事で大会2連覇を果たし、一同大盛会の内に幕を閉じました。



■農薬容器の回収を行う

10月23日、JA資材店舗前において、今年度2回目となる農薬容器の回収を行いましたJA青年部が行い、農業者へ「農業用廃プラスチックの適正処理」の啓発活動を行いました。今後も容器回収は、年2回行う予定となっておりますので、ご理解・ご協力のほど宜しくお願い致します。



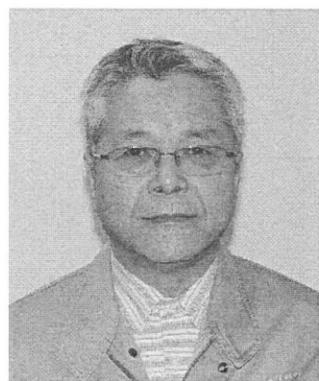
職員退職挨拶

青柳 克彦 業務部農産販売課米麦係長 (昭和62年4月入組)

晩秋の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私こと、このたび9月30日をもちまして月形町農業協同組合を定年退職致しました。顧みますと昭和62年4月より入組し、28年と6か月に亘り至らない私が大過なく過ごさせて頂きましたことはひとえに組合員の皆様をはじめ、役職員の皆様のご指導とご援助があったればこそと深く感謝致しております。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ退職の挨拶と致します。



大豆の収穫作業及び豆工房操業開始



黒宮農園（株）

10月上旬より大豆の収穫作業が始まりました。

今年の大生産者は46戸（約300ha）で、トヨムスメやユキホマレを中心に作付されております。

一方、豆工房の受入及び調整については10月10日よりスタートし、粒選別機や風選機をラインとした作業が来年1月まで続く見込みとなっております。

農協職員 能力向上に向け研修実施

季節の変わり目という事もあり、職員の体調管理を見直すとともに、近年企業の中で問題視されている不祥事が年々増加傾向にあるため、職員一人一人の仕事に対する意識を高めるべく、コンプライアンス研修会を北海道農業団体健康保険組合及び、JA北海道中央会岩見沢支所より講師を招いて実施。

職員一人一人が真剣な姿勢で研修にあたっておりました。

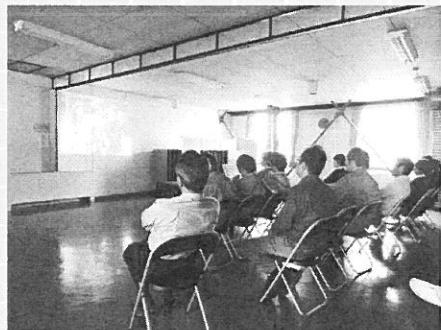


健康管理講習会



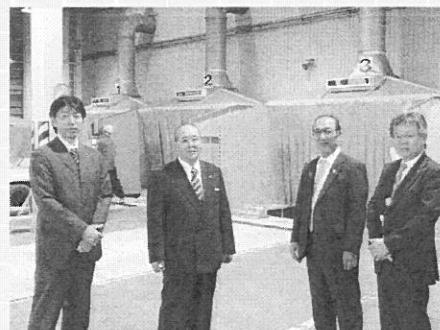
コンプライアンス研修会

Photo News



○防災訓練

10月25日、防災訓練の一環として上映会実施。



○ホフレン小野寺副会長
ごめ工房訪問
10月7日、ホフレン小野寺副会長、石森昌紀支所長、熊谷米穀課長がごめ工房訪問。



○祝岩見沢月形線
月形大橋開通式
11月9日、岩見沢と月形町を結ぶ岩見沢月形線にて、月形大橋の開通式が行われました。



○TPPキャラバン
10月28日、JA月形町正面にてTPPキャラバン実施。

「税を考える週間」
11月11日(月)~17日(日)

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」

平成25年度の「税を考える週間」は、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、税の役割や国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介します。

実施内容

1. インターネットを活用した広報

「税を考える週間」のテーマである「税の役割と税務署の仕事」に即した情報を紹介するために、バナー広告などを活用して国税庁ホームページに誘引する広報を実施します。

国税庁ホームページ内「取組紹介ページ」のリニューアル

内容
 ・動画で見る税務署の仕事
 ・イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事

ツイッターの活用

税を考える週間前及び週間期間中に各種情報の提供

2. 講演会の実施や関係民間団体等の連携

職員による講演会や関係民間団体、地方公共団体と連携して各種広報施策を実施します。

ICT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るために、ICT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、「確定申告書等作成コーナー」や「e-Tax」の改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。

また、ダイレクト納付やインターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスの充実を図っています。

国税電子申告・納税システム(e-Tax)

自宅や事務所などからインターネットを利用して、

- 1 所得税、消費税及び地方消費税、法人税及び復興特別法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

の各種手続きをすることができます。

e-Taxを利用して申告等を行う際には、一部の場合を除き、電子証明書とICカードリーダライタが必要です。

国際的な取引への対応

国税庁では、国際的な取引への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組、国際的な二重課税の防止のための相互協議、租税条約等に基づく情報交換を行っています。

また、内国税の適正な課税・徴収に資するため、平成24年度税制改正により、「国外財産調査」の提出制度が創設されました。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL:0570-01-5901

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

平成26年1月からは、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税及び復興特別所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧いただぐか、岩見沢税務署(電話0126-22-0810)までお問い合わせ下さい。

(お電話でお問い合わせの場合は、自動音声にしたがって「2」を選択後、所得税担当にお問い合わせください。)

理事会だより

第九回理事会議案
(平成二十五年十月十五日開催)

付議第一号 組合員資格の
決定について

付議第二号

年度JA月形町役員道内研修旅行の実施について

付議第三号 出資金減口の承認について

協議第一号 宅地・倉庫取
年四月度JA月形町役員道内研修旅行の実施について
付議第三号 出資金減口の承認について

常任委員



■ ホクレン・スタンド情報 ■

- ハイオク **170** 円/l(税込み)
- レギュラー **159** 円/l(税込み)
- 軽油 **144** 円/l(税込み)
- 灯油 **102** 円/l(税込み)
(11月14日現在)



ハイオク・ガソリン・軽油の店頭払いは、現金・クミカンの場合2円引きです。

得(案)について

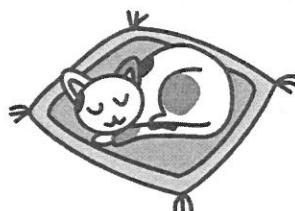
末について

報告第一号 平成二十五年九月末現在組合員の動向について

報告第五号 年産米等農産物の集荷状況について

報告第二号 平成二十五年九月末現在財務状況について

報告第三号 年九月末現在事業計画実績対比について
報告(平成二十五年七月)
理にかかる取組進捗状況



農協文庫今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。



実例でよくわかる!

人が集まるチラシの作り方

坂田 静香 著

平均申込率300%を超える講座企画を連発する著者。キヤッコピーラデザインまで、実例を挙げ具体的にアドバイス。「ここまで変わるの?」と実感する出来栄えは集客力をもっと上げたい広報担当者必見。

今日のスープと煮込み

家の光協会 著

人気の定番スープから材料1,2品で作るクイックスープ、具だくさんスープにごちそう煮込みまで。何度も作りたくなってしまう大満足の100レシピ!お気に入りを見つけて、あなたの「十八番スープ」に。

わたしのとっておき常備菜

フタナベマキ・平野由希子・塙山奈央
坂田阿希子・有元くるみ・コウ静子・按田優子著

人気料理家7人による「とっておき」シリーズ第3弾。「常備菜」をテーマに、和風・洋風・韓国風・エスニック風など日々の献立に欠かせないおかずから、おもてなしにも使える料理まで多彩なレシピを紹介。

ひと鉢でかわいい

多肉植物の寄せ植えノート

黒田健太郎・栄福 綾子 著

姿がたちも愛らしい多肉植物は育てやすさも魅力。這う、伸びる、垂れるなどの個性を生かした植え方からリース作りまで、人気の「フローラ黒田園芸」の多彩なアイディアが満載だから、はじめてのあなたも安心。

野菜料理100皿

渡辺 有子 著

野菜料理の幅がグンと広がる美味しい100皿を紹介。サラダ・前菜はもちろん、スープやごはんものもこの一冊で完璧! 通年出回る26品種の野菜に余計な手をかけないシンプルレシピなので美しく仕上がる。

育てて味わうはじめてのベリー

小林幹夫・飯塚有紀子 監修

愛らしい小さな果実、ベリーを育ててみませんか? 庭やベランダの小さなスペースでも鉢1つから気軽にチャレンジできる、特に人気の高い10種類の栽培のコツと、収穫した実をおいしく味わう本格的レシピ集。